

令和5年度 産業経済部長「政策宣言」達成状況

産業経済部長 塩谷 明永

○ 令和5年度重要事業

事業名	中小企業等への支援の実施
目標	原油価格・物価高騰により、多大な影響を受けている中小企業や個人事業者及び市民の方に対し、的確な支援を実施することにより、地域経済の活性化を図ります。
年度末達成状況	燃料・原材料価格の上昇による物価高騰の影響が、市民生活及び事業者の経営を圧迫していたことから、市商工協議会が実施する物価高騰対策のための生活支援・消費喚起事業に支援することで、地域経済の活性化に取り組みました。
自己評価	市内経済団体と連携して取り組むことにより、実効性のある生活支援及び物価高騰対策に取り組むことができました。今後は、能登半島地震の影響を受けた事業者も含め、引き続き、中小企業の支援に取り組みます。

事業名	観光の振興と移住定住の促進
目標	道の駅周辺エリアへ宿泊施設を誘致するほか、多様な観光資源を磨き上げ「稼げる観光」の実現に取り組みます。併せて、本市での暮らしの魅力発信や移住体験機会の提供を行うなど、移住希望者に選ばれるまちを目指します。
年度末達成状況	道の駅周辺エリアに宿泊施設を誘致したほか、道の駅新湊等のリニューアルに向け、優先交渉権者を選定しました。 また、「稼げる観光」の実現に向け、内川ナイトクルーズと獅子舞鑑賞を組み合わせた観光商品化に取り組みました。 移住や空き家に関する情報発信や様々な相談等をワンストップで行う移住・空き家トータルサポート業務の実施に向け、民間事業者の公募に向けた条件を整理しました。
自己評価	観光の振興、移住定住の促進ともに、目標の達成に向け着実に前進することができました。引き続き、官民が連携し観光客・移住希望者に選ばれるよう取り組みます。

事業名	農林水産業の推進
目 標	<p>地域農業の将来ビジョンとなる「地域計画」策定についての取組や、アグリテックバレー構想に基づく農業の成長産業化実現に向けた取組を推進するとともに、水産業における資源管理型漁業の支援を行う等、いみずのブランド力向上と持続可能な農林水産業の推進に努めます。</p>
年 度 末 達 成 状 況	<p>農業では、地域計画を策定するための協議の場を設置し、14地区ある内の5地区について協議を行いました。また、アグリテックバレー構想に基づき、食香バラやサツマイモの産地化に係る生産技術の研究や市場開拓等の取組について支援しました。</p> <p>水産業では、シロエビを対象魚種とする水産エコラベル漁業認証の審査を受けた結果、認証内定を受けることができました。</p>
自 己 評 価	<p>農業では、地域計画の策定について関係者が一体となって協議を開始し、各地域の農地利用の目指すべき将来ビジョンを明確にする足掛かりができました。</p> <p>また水産業では、射水市地域水産業再生委員会の取組が認められ、浜の活力再生プラン優良事例表彰において、水産庁長官賞を受賞するなど、着実に地域のブランド力の向上が進んでいます。</p> <p>引き続き、農林水産業が抱える課題解決に努め、経営の安定化など、持続可能な農林水産業の推進に努めます。</p>